



～ 文教のまち西原～

広報

にしはら

'98 / 12

No.322

編集・発行／西原町役場文化広報課（広報係）西原町字嘉手苅112番地 ☎098（946）9846 印刷／グローバル企画印刷（株）



Seiei

町の世帯・人口
(平成10年10月末現在)

世帯数	／10,539	世帯
人口	／31,495	人
男	／15,986	人
女	／15,509	人

とじて保存すると便利です

その一瞬があなたの人生を変える！

交通事故をなくして安全なまちづくり

西 原町内の交通安全には、浦添警察署を中心に、地域のさまざまな団体が手を取り合っており、交通事故のない、明るく住み良い西原町を目指して取り組んでいます。

しかし、今日の車社会の中では、「ついうっかり」とか「ちよつとしたすきに」という人間にありがちな気のゆるみが、大惨事を招くことになります。

十二月は、忘年会や仕事

納めなど、お酒を飲む機会が何か多い月です。「面倒だから」「すぐ近くだから」というような理由で酒気帯びや飲酒運転、シートベルトを着用しないなど安易な気持が、大きな事故を引き起こすきっかけになります。

自分の命ばかりでなく、他人の命も奪い、身近な人まで苦しめてしまう死亡事故。特に若者と飲酒絡みの死亡事故が多発しています。

交通ルールを守ることや

命の大切さについて、家族みんなで話し合う機会を持ち、家族から無謀運転者をださないように、家族共通の問題として話し合ってみましょう。

広報にしはらでは浦添警察署の協力を得て、西原町における人身事故の発生状況を調査してみました。

西原町における今年にはいってからの人身事故は十

月二十三日現在で六十七件発生しています。そのうち、全治一ヶ月の重傷となった事故は四件。いずれも見通しが悪かったり、信号機のない交差点付近に集中しています。

その傾向は、軽傷の人身事故でもみられますが、その他に琉球大学構内(琉球大学付属病院前を含む)七件などは、大学内の交通量の多さに、学生である若年者の速度違反、無理な追い越し等が原因と推測されます。坂田交差点など、信号機が設置された県道の交差点でも事故は多く、信号を守る、ゆとりのある運転が求められています。

浦添警察署交通課の當真弘次課長に交通事故の発生しやすい状況を分析していただきました。



浦添警察署
當真弘次交通課長

一、雨天時における車間距



離義務違反による追突事故

二、信号機の設定されていない見通しの悪い交差点での左右の安全不確認による出会いがしらの事故
三、路地から本車線に出る際の左右不確認による優先妨害事故

これらの状況は、十分理解し、注意しているようですが、急いでいたり、考え事をしていたり、ついうっかりとか、最近では携帯電話の使用により事故につながるケースが目立つようです。また、子供たちを事故に巻き込む危険性も少なくありません。西原町の未来を

たくす子供たちが、交通事故と背中合わせの中で生活しています。

その子供たちにドライバーのマナーについてたずねてみると、「赤信号や手を挙げたときに車が止まらない」「雨の日には水をかけられた」などの意見が多くみうけられました。

また、たまに横断歩道を渡らない大人たちを、子供たちはしっかりと守って、子供たちのお手本にならなければいけません。

崎原裕右さんが交通安全功労賞を受賞



崎原裕右さん

崎原裕右さん(字我謝二四一番地の三四)が、十六年余の長きにわたり、年四回の交通安全街頭指導に尽力された功績により交通安全全功労賞を受賞されました。また、崎原さんは交通安全全県民大会等の行事に積極的に参加し、交通安全活動の推進に努めています。

西原町障害者計画（ほのぼのプラン）の概要版を各戸配布

本町では、「ぬくもりのあるまちづくり構想」を基調に、障害者が社会生活や社会の発展に「完全参加」できるようにすると同時に、障害のない人と同等の生活を送ることができる「平等」な社会をめざして、障害者施策の計画的かつ総合的な推進を図るため、西原町障害者計画（ほのぼのプラン）を平成十年三月に策定しました。

その計画を踏まえて本町では、障害者やその家族の多様なニーズに応え、地域において安心して暮らしているよう、現在実施されているサービスの充実・強化を図ると同時に、生活支援のため平成十年度より次のような新たな事業を実施しております。

- ・ガイドヘルパー派遣事業
- ・手話・要約筆記奉仕員派遣事業
- ・障害者移動支援事業
- ・福祉機器リサイクル事業

・手話通訳員設置事業
その他、地域のあらゆる社会資源を有効に活用し、各関係機関等との連携を図り、全ての障害者に対応できるサービスを提供し、適切な対応に努めていきます。
ここに、西原町障害者計画の概要版（リーフレット）が出来ましたので、参考にして下さい。

※詳しいことは、

西原町役場 福祉課

☎ 九四五・五三二一

もしくは

西原町社会福祉協議会

☎ 九四五・三六五一まで。



ほのぼのプラン概要版

町税等納付を呼びかけ夜間臨戸



出発セレモニーのようす

毎年増え続ける町税等の滞納にはだめをかけ、自主財源確保と納税意識の高揚を目的として、西原町は十月三十日午後、町三役をはじめ、各課長で構成する「町民税等特別滞納整理班」を設置し夜間臨戸を行いました。

出発セレモニーで翁長西原町長は「財政の厳しい中、町税等、自主財源の確保が益々重要になってきている。皆さんが臨戸訪問することにより、滞納者に財政的厳しさを理解してもらい、少ない納付額でも納めていただくこと

が完納につながる」とあいさつしました。

その後、職員は二人ペアになり、約三時間で二百三十世帯を訪問し、滞納分の早期納付を呼びかけました。

農産物から特産品までが一堂に

―平成十年度町産業展示会―

町の農産物や特産品を一堂に集めて、平成十年度西原町産業展示会が、十一月七日と八日の二日間にわたり、町民体育館で開かれました。

丹精込めて育てられた花卉や盆栽、手工芸品などの



ほか、泡盛など町内企業の商工業製品多数が展示され、大勢の町民でにぎわいました。
また、フリーマーケットや即売会、苗木の無料配布コーナーもあり、訪れた町民から好評をばくしていました。

優秀賞受賞者は次のとおり

【農産物の部】チンゲンサイ・具志堅興善／ネギ・田場盛正／トウガン・与那嶺ヒデ子

【農産加工の部】ヤマンドーフ・比嘉千代／パイヤジャム・仲宗根秀子／タビオカでんぷん・喜屋武千代
【花卉園芸の部】ハリツルマサキ・玉那覇昌一／ガジユマル・比嘉成光



＜農産物の部＞農協長賞・具志堅興善さんのチンゲンサイ



＜農産加工の部＞農協長賞・比嘉千代さんのヤマンドーフ



＜花卉園芸の部＞農協長賞・玉那覇昌一さんのハリツルマサキ

いじめなんがやっつてる時間ないんです！

たまにはゆき

玉那覇由規さん（沖縄アクトーススクール）

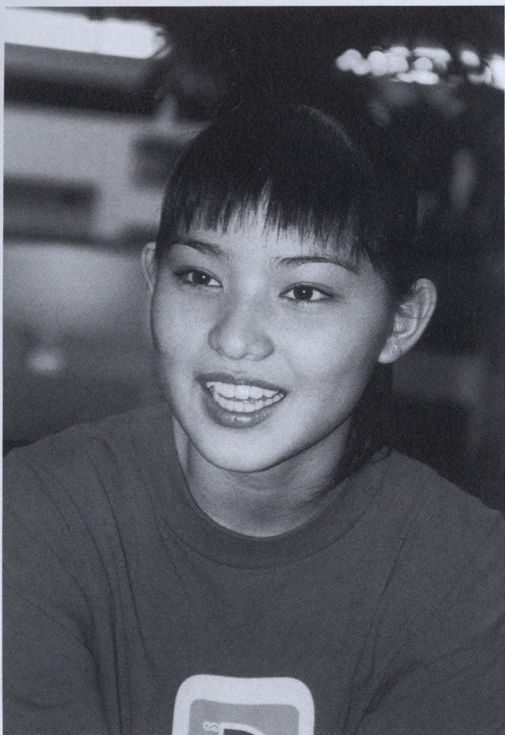
今月の「夢があります！」は、沖縄アクトーススクールに通う西原東中学校三年生、玉那覇由規さんです。安室奈美恵さんやSPEED、MAXといったスターを世におくりだした沖縄アクトーススクール。子供たちから取材リクエストの一番多かった同校が、西原町の子供たちのために取材に応じていただいた「広報にしはら」より子供たちへのクリスマスプレゼントです。そして、私たち大人も、子供たちが夢をもつということ、子供たちに夢を与えるということを、今一度考えてみたいと思います。

玉那覇由規さんへのインタビュー
まず入学したきっかけは

二年前に第四回安室奈美恵オーディションで特別賞をいただいて、そのあとから。最初は全然（オーディション）受ける気なくて、でも歌と踊り、好きだったんで、テレビでアイドルの振りとかまねしてたんです。

それで、夢がなかったんですよ。で、同じクラスの友だちから誘われて、これもチャンスかもしれないと思って、最初は、親にも反対されました。入学してみてもうでした

最初はめちゃめちゃ緊張して、レッスンもついていけないかったです。どうやったらうまくなるんだろうって



玉那覇 由規さん

で、ずーと思って、先に入った子

といっしょにレッスンするんですけど、いやになったこともある。この

の子は、夢とかみんな持っていて、性格もハキハキしてて、ここに入る前は、私、内気だったんですよ。ちょっと何か言われると落ち込んだりとか、こつちの人は前向きなんで強くみえる。最初は落ち込んでましたね。そのとき、ご両親は何と

ここで、がんばらないと中途半端になるよって。

変わったきっかけは

うーん、何だろう。定期公演ですかね。メンバーのみんなと友達になつて、それから楽しくて、プラス志向で考えるようになって、内気な自分もなくなっていくって。

二年前は、暗くて、おとなしかった。この二年で変わりましたね。ちよつとしたことでも傷つかなかった。へこたれなくなつて、芯が強く

なりましたね。

やっぱり、やりたいこととか夢があるということからくるのかな

はい、そうですね。中一の時は、やりたいこととか分からないから、高校もどこへ行けばいいのか、わからないじゃないですか。お母さん、美容師なんで、それを希望する職業に書いたり、でも、本当はそうじゃなくて、フラフラしてて、どうしようって思ってた。

みんなが夢をもってるっていいんだね

ウエイブス

そうですね。B・B・WAVESさんも、いっしょの目標に向かってるんですけど、ライバルでもあるじゃないですか。あの人がうまければ、自分もがんばろうって思うし、お互い刺激しあっているですね。いじめとか、そういう、やっつてる時間ないって時間があったら、（みんな

で出演する定期公演とかもあるんで

その子のためにつくす。つくせば、みんな上達していくんで。

今の練習内容を教えてください

B・B・WAVESってクラス（沖縄アクトーススクールのトップクラス）にいるんですけど、自分たちで振りとかつくるんですね。ダンス考えたり、団結力も必要なんで、自立心が芽生えましたね。

先生やインストラクターのみなさんからの指導とかは、別がない？

宿題で、作詞・作曲しておいでって言われて、一曲歌って、アドバイスをもらう。それで、ここがダメなら、こうしようって、ときどき、チェックをしてもらいます。

学校の友達とかは何といますか

テレビみたよとか。（彼女たちB・B・WAVESは週一回、三十分の自分たちのテレビ番組をもって





学校の人とか、応援してくれるんです。ふつうにしてくれる。変な目でみない。とってもいいです。あつ！聞いて下さい。うちのクラス、合唱コンクール、金賞だったんですよ。ずっと練習してて…。うれしいです。なんか、いいんですよ、うちのクラス。いい感じですよ。

入学したころは、夢がなかったって言ってたけど、今の夢は？

夢ですか。夢は？何ですかね。

将来、目標にされる人？生活面とか全体的にこういう人になりたいって思われたり、いつも、輝いていたんです。お母さんが、前は言ってくれなかったけど、「最近楽しそうだね、いつもなんか輝いてる、いいね」と言ってくれて。

早くに自分は夢をみつけてよかった



牧野アンナさん

チーフインストラクター牧野アンナさんへのインタビュー

たな〜って思いますね。

まずは玉那覇由規さんの魅力をお聞かせください。

目が印象的ですね。ルックス的にもすごくいいものをもっている。歌もわりと歌える。全体的に華のある子ですね。

アクターズでは、練習でも全力をだしなさいと教えていますね。

本人がやりたいって意志がなく、練習していても、何も吸収していかないんです。うちでは「気を抜きなからやるんだったら、やらないほうがいい」と言ってます。いいかげんな気持でやっていると、体が習慣づいてしまつて、それが当たり前になつてしまふ。すると自分が本気でやりたいって思ったときに、がんばれなくなつちゃう。だからうちは、ふだんから全部を毎回、毎回だしきるといふことを習慣づけています。

オーディションに落ちた子を、一生懸命フォローしますよね。どんなことをかけますか。

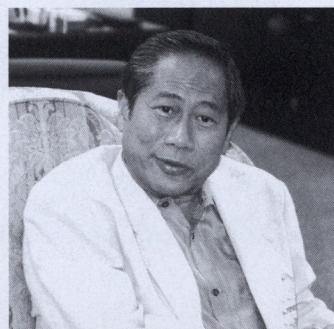


教える側として基本にしていることは

私は、その子の中にあるものを引き出してあげることだと思つています。もともと、その子の中にあるものを、その子が出せないでいるものを、ちょっと、どこか押してあげる。そういう役割だと思つています。だ

好きなことは、人から何と言われなくても、自分でやってみて自分で壁にぶつかつてみないと、絶対納得できないじゃないですか。だから、落ちたからやめちゃうんじゃないかって、とにかく、好きだったら続ける。好きなことをみつかるってことは、大変なことだから、それだけ好きなことがみつかるにいるなら、自分でいやって思うまで続けてもらえ。そして後悔しない。

子供って、そうやって壁にぶつかつたとき、はじめて真剣に自分の方向性を考えてくる。じゃ自分の才能を生かせるところはどこなんだろうって、自分で探しはじめるんです。



マキノ正幸学校長

から、子どもをよく知るといふことです。一人づつ…。

マキノ正幸学校長へのインタビュー

「どんな子どもでも、かならずひとつは才能を持っている」とおっしゃっていますね。これほど子供たちを勇気づける言葉もないと思います。

あたりまえのことだと思ふんだけどね。才能とあまり極端に考えなくても、人に親しみを与えるとか、笑顔が素敵だとか、そういうのも才能だから。たとえば野球に例えると、たとえレギュラーになれないとしても、それでも俺は野球がやりたいんだつて思つたとき、今度はコーチをねらつたり、ルールを勉強して審判員をめざしたりとか。自分の特性を生かしながら、自分の場所を探す。じゃ審判員になるんだつたら、審判員で世界一になれば、それは王さんのホームラン王に匹敵するわけだから。子どもが自分で自分の才能をめい

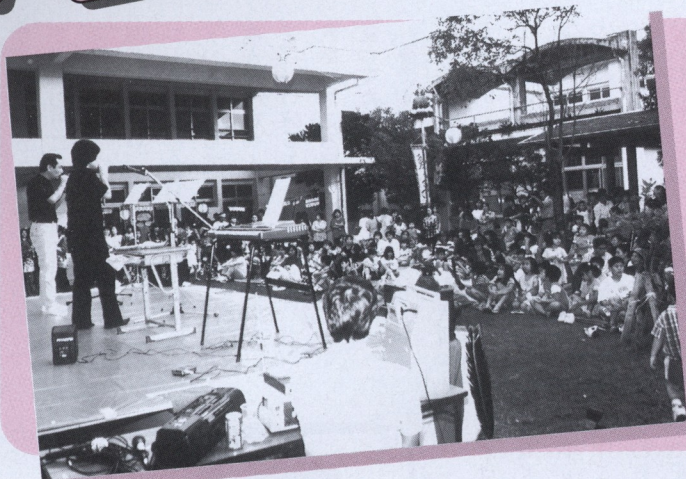
い。それは感性ですよ。感性。世界一です。

相手はわかつてくる。相手がわかれれば、自分もわかる。じゃ自分は、どこに行つたらオンリーになれるかっていうことが、わかつてくるというこ

ALIVE 生きていく

みなさんは、『星の王子さま』という本を読んだことがあるでしょう。著者のサン＝テグジュペリは「おとなは、だれも、はじめは子供だった。しかし、そのことを忘れずにいるおとなは、いくらもない」と言っています。この本を訳した内藤濯氏は「昨日今日の世の中の悪さは、子供でいながら、子供ごろの純真さをじつくりと味あわないうちに、一足飛びにおとなになったーあるいは、おとなになられたーたぐいの人が案外多すぎるからではないでしょうか。多くの人が知らず知らずのうちに、物事をひち曲げてみているところにあるのではないのでしょうか」と、あとがきにのせています。

アクターズスクールでは、子供たちに「みんなに元氣や勇氣をあげられるように頑張ろう」と教えています。アクターズを巣立ったSPEDはALIVEという曲の中で「ひとりじゃない」「生きていく」と歌っています。それは、プロとして大人である彼女たちが、自分たちと同じ子供たちへのメッセージです。そして「愛は生きて」と歌うフレーズは、子供ごろを忘れてしまった、私たち大人へのメッセージなのかもしれません。



●東っ子まつりを開催● —西原東小学校—

子どもと親、教師、地域の皆さんとのふれあいを図り、21世紀を担う子どもたちのリーダー育成を目的に'98東っ子まつりが11月7日午後、西原東小学校で行われました。

舞台の部では、「おみこしワッショイ」や「東っ子エイサー」、中庭では「字対抗綱引き合戦」などが行われました。またゲームコーナーやだんご、そば、やきとり、かき氷などの出店が立ち並び、集まった大勢のちびっ子たちも満足そうでした。

●戦没者をしのび、平和を願う● —西原町戦没者追悼式—

10月30日午後、字翁長の「西原の塔」で、平成10年町戦没者追悼式が、町はもとより、県内外から遺族や関係者約200人が参列し、しめやかに執り行われました。参列者は、一人ひとり焼香をあげて御霊を慰め、不戦の決意と平和への誓いを新たにしていました。

追悼式では、翁長正貞町長や翁長正昌町遺族会会長、宮平宗輔町議会議長ら関係団体代表者があいさつし、沖縄戦をはじめとする戦争の教訓を正しく後世に伝え、恒久平和を願うまちづくりをすすめていくことを霊前に誓いました。

また、多年にわたり追悼式の祭壇設営を無償でおこなった(株)沖善社(代表取締役会長 国吉真栄)に対し感謝状が贈呈されました。



●第34回沖縄県身体障害者スポーツ大会●

「第34回沖縄県身体障害者スポーツ大会」が、9月20日、石川市民運動場で行われました。同大会は、身体障害者がスポーツを通して体力の維持、増強と県民の身体障害者への理解と意識の高揚を図る目的に、毎年、開催されているものです。

本町からも、西原町身体障害者協会(玉那覇俊雄会長)から17名が代表選手として参加、各種競技に技術と体力を競い合い、金メダル5個、銀メダル7個、銅メダル1個の見事な成績をおさめました。



●池田苑老人訪問看護ステーション実施●

老人保健施設「池田苑」では、10月27日から西原町で初めての老人訪問看護ステーションを開始しましたが、11月2日にその開所式が、町行政、医療・福祉関係者を招いて行われました。

同ステーションは、住み慣れた自宅で安心して療養生活を送りたい方、寝たきり、または介護が必要な方やかかりつけの医師の指示で訪問看護サービスを提供するものです。

訪問看護を利用できる方は、65歳以上で老人医療受給者証を持っている人、看護・介護が必要な方などです。サービス内容は、健康状態のチェック、症状の観察、入浴の世話、食事・排せつの処理、家族への介護の助言などです。





●第19回童話お話／意見発表大会を開催●

町PTA連合会（赤嶺秀政会長）主催による第19回小学校童話・お話大会と中学校意見発表大会が、11月5日午後、それぞれ西原南小学校と西原中学校で開催されました。同大会は、話しや意見発表をすることで、児童生徒の表現力を高め、言語を豊かにしようと毎年開かれているもの。町内から小学校の部に16人、中学校の部に8人が参加し、最優秀賞受賞者（小学生は4人、中学生は2人）は、11月21日に開かれた中頭地区大会へ町代表として派遣されました。

大会に出場した児童生徒は、学校長、審査員や児童生徒が見つめる中、身振りや手振りを交えて、堂々とお話しや意見発表をしていました。

●町シルバー人材センターが奉仕活動●

高齢者自らの社会参加で生きがいと地域づくりをと、町シルバー人材センター（新垣民雄理事長）は、10月23日、「西原の塔」を清掃しました。

これは11月がシルバー人材センター活動月間ということで、全国的に取り組まれ、町シルバー人材センターでもセンターのアピールと、何か地域に貢献できないかと企画されたもので、10月30日に町戦没者追悼式が行われることから、会場となる『西原の塔』の清掃をすることになりました。

この日は、同センターの会員約30人が、鎌や草刈り機を手に、雑草の刈り取りやごみ拾いを行いました。



町史だより

～懐かしい馬車～

現在、町史「産業編」では戦前の馬車運搬や畜産等について調査しています。その中で「ぜひ、馬車の写真を撮りたい!」ということになり、町内でずっと探していたところ、幸地の翁長安雄さんの紹介で念願叶い、ついに撮影することができました。馬車の所有者は幸地の与那嶺安正さんで、撮影当日はユーモアを交えながら馬車



与那嶺安正さんと愛馬

の説明をして下さいました。

幸地は戦前から畜産が盛んで馬を飼っている農家が多くコーチーミンマー（幸地雌馬）という異名があるように雌馬が殆どだったそうです。雌馬が多かった理由には幸地は地盤が緩かったので、体が大きく脚の長い雌の方がぬかるみでの運搬、農耕には適していたからだそうです。また、馬の種類としては雑種や宮古馬が殆どだったそうです。

では、与那嶺さんの馬はというと、ブルトン種の父親とモンゴル馬の母親の血を引く1歳半の美しい雌馬です。人間でいうとまだ子供だそうで、馬車に関しては訓練中とのことでした。また、馬車の用途についての質問に対しては、「車ではスリッパのような所で使用しますよ。」という答えが返ってきました。なるほど、どんなに車が発達しても馬車じゃなければ、運搬できない場合もあるんですね。

今回の撮影では、馬の美しさと優しい瞳にただうっとりするばかり。「馬車の訓練が終わったら、乗せてあげるからね。」という言葉に思わず感激してしまいました。西原の町を馬のひづめがパッカ、パッカと鳴り響き、悠然と歩する姿が見られる日もそう遠くないことでしょう。その日が来ることを楽しみにしています。



今では珍しくなった馬車鞍

お知らせでーじる

お知らせ

世界人権宣言50周年
記念月間

「本年は、「世界人権宣言」が1948年(昭和23年)12月10日に国連で採択されてから50周年という意義深い年に当たります。それを記念して国連では特別総会を召集するとともに加盟国に記念行事を催すよう奨励しています。

県下では、那覇地方法務局と沖縄県人擁護委員連合会が中心となり、各地でバレード、特設人権相談所の開設、世界人権宣言パネル展、人権講演会等の開催を計画しております。

問い合わせ先

那覇地方法務局(人権擁護課)
所在地/沖縄県那覇市樋川

1丁目15番15号

☎〇九八(八五四)一二二五

国(八三五)四〇三八

西原町指定給水装置
工事事業者(追加指定)

水道法改正が平成10年4月1日より施行されたことにより、西原町指定給水装置工事事業者が左記のとおり追加指定されました。

(平成10年7月30日以降)

平成10年11月4日現在)

西原町水道課 ☎九四五一四九三四

(店舗名)

- ▼(有)田端設備工業▼(株)タイラ工業▼(有)クラウン電水工業▼(株)饒波工務店▼(有)丸栄電気水道工業▼(有)三誠設備▼当銘水道工事社▼(有)テクノ工業▼(有)真栄工業▼(有)明水設備▼(有)環設備工業▼(有)長嶺工業▼(有)葵設備工業▼(株)丸石設備▼(株)秀建工業▼(有)三崎工業▼久建工業▼(株)嘉手納文化設備▼(株)サン技研▼(株)西崎興業▼国吉金物店▼桐和空調設備▼やよい電気工事社▼不二宮工業▼(有)湧上設備▼企投建設▼北中水道工事社▼(株)浦城産業▼(有)ヤマウチ設備▼(有)オーエス工業▼(有)水工舎▼丸善電設▼三栄工業▼(有)牧野建設▼(有)共栄水道工事社▼呉屋設備

町職員人事異動

()内は前職名・所属課

【課長職】▼保健衛生課長・波

平常則(昇任・文化係長)

【主事】▼福祉課・小橋川健次(保健衛生課)

【新規採用】▼保健衛生課・玉那覇敦也(主事)▼文化広報課・島袋智之(主事)▼福祉課・島袋久乃(主事)

【退職者】▼比嘉貞宗(保健衛生課長)▼城間つや子(西原小学校世話人)

年末年始の交通安全
県民運動について

年末年始は、忘年会・新年会等で飲酒の機会が多くなり、また社会経済活動が活発化することに伴う交通の混雑や忙しさも加わって交通事故の多発が懸念されます。

県民一人ひとりの交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けましょう。

期間/平成10年12月21日(月)

～平成11年1月4日(月)

までの15日間

スローガン「事故を呼ぶ酒は飲むまい 飲まずまい」

固定資産税納期のお知らせ

固定資産税第3期の納期は12月25日(金)となっております。

町内相談機関

相談名	電話番号	設置場所	相談内容	開所日	備考
心配事相談所	945-3651	西原町社会福祉センター(相談室)	日常生活のあらゆる相談に応じます。	毎週水曜日 午後2時～午後5時	常勤相談員 宮平春子(自/945-8461) 相談員 翁長正昌(自/945-9103) " 城間千代子(自/945-5415) " 糸数雄介(自/945-4845) " 仲松民子(自/945-6724)
生活福祉資金相談	"	"	低所得世帯等(母子世帯は除く)への資金貸し付け相談。	毎週火曜日 午後2時～午後5時	相談員 宮平宗益(自/945-3607)
教育相談	945-3655(内線501)	町役場水道庁舎2階	生活(家庭・学校・社会)適応上の問題や心理的な障害などをもつ子供に教育相談活動を中心に行う。(登校拒否、非行傾向、集団不適応、家庭内暴力、いじめ等)	月・水・金 午後2時～午後6時	相談員 真島明夫 " 阿嘉安弘 " 山田葉子
行政相談	945-5571	(自宅)	行政に対する苦情や要望。(たとえば、年金、医療保険、雇用保険・パートタイム労働、道路、環境衛生、消費者保護等)	随時	相談員 与那嶺絹子
窓口相談	946-9846	(文化広報課)	各課への案内。(どこで申請や手続きをしたらよいか、また、行政に対するの要望等)	毎週火曜日 午前8時30分～午後5時	相談員 城間恒子
人権相談	945-2774 945-0919 945-1349		人権に関する悩み。(たとえば、家事(結婚・相続)、民事(不動産売買・相続関係)、刑事(名誉毀損・脅迫)、労働(雇用契約・解雇)等)	随時	相談員 新垣佳宏 " 外間政弘 " 下地郁子
身体障害者相談	945-5311	(福祉課)	身障手帳交付申請、補葬具申請、有料道路料金割引等に関する相談。	随時	相談員 奥原陽子、役場 " 玉那覇俊雄(自/945-1747)
知的障害者相談	946-4411	(自宅)	知的障害者の家庭における養育、生活等に関する相談、施設入所、就学、就職等に関し関係機関へ連絡。	随時	相談員 安谷屋千恵子
在宅介護支援センター	945-0023	特別養護老人ホーム守礼の里	在宅の寝たきり老人等の介護等に対し、在宅介護に関する総合的な相談。(身体・中途障害含む)	24時間体制	ソーシャルワーカー 宮里誠喜 看護婦 比嘉瑠美子
精神障害相談	945-4551	城間医院	精神的な悩み。(子育て問題等)	月～金 午前9時～午後5時	医師 城間政州

沖縄県立教育センター 障害児教育相談

内容／(1)家庭における養育

や躰に関する事

(2)各種検査(知能・社会生活・言語・運動・

視知覚・学習障害・視

力・聴力)

(3)障害に応じた早期

教育や訓練に関するこ

と

(4)障害に応じた就学、

進路に関する事など

(5)専門医による診断

や検査に関する事

対象／障害のある(疑いも含

む)乳児幼児児童生徒

の保護者および関係者

費用／無料

日時／月・金 9時～17時

☎〇九八(九三三) 七五五五

(内線505)

「障害者の日」と 「障害者週間」

国際連合は「障害者の権利宣言」を採択した12月9日を障害者の日としました。

そして国際障害者デーの12月3日から12月9日までの1週間を障害者週間とし、障害者の自立と社会参加と国民の理解

をより高めるための運動を展開しております。

刑務所作業製品展示 即売会の開催について

木工家具、民芸品、靴、バック、ベルト類を格安にて販売。

日時／平成10年12月12・13日(土)

午前9時30分～午後5時

☎〇九八(九四八) 一六五三

クリスマスパーティ

目的／クリスマスパーティーを

とおして、心身障害者に季節感

を味わう機会をもたらし、他の

家族との交流や友達と一緒に楽しんでもらうとともに、障害者

への理解を深める。

共催／西原町社会福祉協議会

西原町障害児父母の会

日時／平成10年12月13日

(日)午後3時

場所／かねひで都パレス

参加者／町内に住む心身障害者

参加費／二千元(一家族)

募集

西原町戯曲大賞

募集内容／内間金丸、尚円王を題

材にした戯曲とする

締切／平成11年2月28日

発表／平成11年3月30日

応募先及び問い合わせ先／

〒903-0111

沖縄県西原町字与那城一二四

西原町文化協会事務局

☎〇九八(九四五) 五〇一三

賞金／大賞(一点)五十万円

佳作(一点)十万円

著作権／受賞作品の著作権及び

上演権は、主催者に帰

属する

児童館ボランティア募集!

児童館では、様々な分野で力を

発揮してもらえるボランティア

の方を探しています。

例えば:

○おもちゃの修理のできる方

(大工さんや電気関係の仕事をして

いた方、細かい作業の得意な方)

○音楽の知識や技術のある方

(子ども達と歌をうたったり、

ダンスリトミックのできる方)

○絵画の知識のある方

(絵を描くのが好きな方)

年齢・性別は問いません。お電話

お待ちしております。

連絡先／西原児童館

☎〇九八(九四五) 四三九三

西原東児童館

☎〇九八(九四四) 〇九七六

国立沖縄海員学校

募集定員／本科40名

(就業年限3ヶ年)

受験資格／平成11年4月1日現

在で、満15才以上19

才未満の者

中学校卒業業者(卒業

見込みの者を含む)

願書受付／平成11年1月11日

～2月8日

試験科目／国語・数学・英語

試験日／2月14日(日)

○推薦入試

若干名の募集を行います。

○取得資格

4級小型船舶操縦士(国)、

ガス溶接技能講習修了証(国)、

4級海技士(航海・機関)(国)

筆記免除

連絡先／沖縄海員学校教務課

☎〇九八(九六四) 三五九五

〇九八(九六四) 二五九五

愛の おくりもの

西原町人材育成会へ

【香典返し】

▼西原町字小波津五〇七番地の

六、糸数善昭様より十万円(故

父・善助)

▼西原町字小那覇二八七番地、

新川初枝様より十万円(故夫・正雄)

▼西原町字棚原六一番地、伊波

ヒデ子様より五万円(故夫・英

得)

西原町社会福祉協議会へ

【一般寄付】

▼徳佐田二五番地の一、友寄な

お子様より六千円

▼町文教民踊レクサークルより

三世交代交流会を記念して三万四

千五百円

▼呉屋二二番地、呉屋定子様よ

り(敬老会の際に)一万円

▼幸地九七五番地の五、塩浜カ

メ様より(敬老会の際)五千元

▼安室七六番地、與名城ツル様

より米寿祝を記念して五万円

(町老人クラブへも五万円寄付)

【香典返し】

▼幸地一四一番地の五、糸片岡

宗徳様より二十万円(故妻・朝

子)

▼嘉手苅八六番地の一、外間初

江様より十万円(故夫・俊夫)

お詫びと 訂正

広報にしはら第321号、平成10年11月1日

号の5頁、流域関連公共下水

道の供用開始目標は平成十三年

度のあやまりです。また、10

頁の「固定資産評価委員」は「

評価審査委員」のあやまりです。

お詫びして訂正します。

新春かきぞめ大会

平成11年1月3日(日) 町民体育館/9:00～
展示/12:00～14:00

主催：西原町教育委員会 後援：西原町文化協会
指導：文化協会書道部 参加料：用紙代200円
参加資格：幼児、小、中、高、並びに成人

●特別賞・金賞・銀賞の表彰有り
上記の賞は参観者で決めます



※多くの方の参加・ご来場をお待ちしております。

'99おきなわマラソン参加ランナー募集!

県総合運動公園を発着点に、景勝の中部路を走り抜ける
「'99おきなわマラソン」の参加者を募集しております。
申込用紙は役場企画財政課もしくは生涯学習課まで。
日時：平成11年2月21日(日) 9:00スタート

'99おきなわマラソンスタッフ募集!

貴方もおきなわマラソンの運営に参加してみませんか?
マラソン実行委員会西原支部では、ボランティアスタッフ
を募集しております。お気軽に連絡下さい。

連絡先 おきなわマラソン実行委員会西原支部
生涯学習課内 担当 西原 TEL945-3655

西原町文化祭

舞台部門

中央公民館ホール

12月5日(土) 洋楽 16:00～17:00
古典芸能 18:00～21:00
6日(日) 日舞・武術 14:00～17:00
大正琴・民謡 18:00～21:00

展示部門

町民体育館

12月11～13日(金～日) 10:00～18:00
書道、華道、写真、美術工芸、花卉園芸
呈茶席も用意しております。

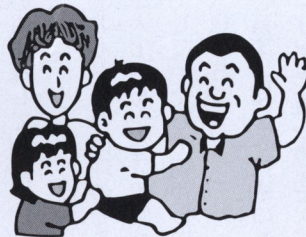
※最終日は17:00まで

親子のふれあいと
子どもたちの悩み解消へ

家庭教育支援事業スタート

家庭を教育の大切な場所として、子育ての悩みを解消し、子どもたちの成長を支援するため、家庭教育支援事業をスタートします。詳しくは、各家庭に配布した「家庭教育支援センターだより」をご覧ください。

連絡先 西原町教育委員会



催し案内

☆印は家庭教育支援事業

事業名	日時	場所	連絡先	備考
☆年越しそば作り	12月5日(土) 14:00	西原児童館	西原児童館	945-4393
☆三代交流「ナントウ」作り	5日(土) 14:00	西原東児童館	西原東児童館	944-0976
☆手すきハガキ作り	5日(土) 14:00	中央公民館	町子連	945-3657
町民体育館開放日	6日(日) 10:00	町民体育館	町民体育館	945-8095
琉球舞踊鑑賞会	9日(水) 14:20	西原南小学校	生涯学習課	一般の鑑賞歓迎
琉球舞踊鑑賞会	11日(水) 14:10	西原中学校	生涯学習課	一般の鑑賞歓迎
文化祭(舞台部門)	5～6日(土～日)	中央公民館	町文化協会	946-6657
文化祭(展示部門)	10～12日(木～土)	町民体育館	町文化協会	946-6657
親子名画鑑賞会	13日(日)	中央公民館	中央公民館	945-3657
「長くつ下のピピ」「わくわくえほん劇場」/10:00・14:00(2回上映)/幼稚園以上400円				
☆KYT(危険予知トレーニング)	19日(土) 14:00	中央公民館	町子連	945-3657
☆親子凧作り	20日(日) 13:00	陸上競技場	西原児童館	945-4393
☆紙工芸(お正月用)	26日(土) 14:00	西原東児童館	西原東児童館	944-0976
県ミナソケットボール冬季大会	26～28日(土～月) 15:00	町民体育館	県ミ二連	
新春かきぞめ大会	1月3日(日) 9:00	町民体育館	生涯学習課	945-3655
☆ムーチー作り	9日(土) 14:00	西原児童館	西原児童館	945-4393
☆料理教室(饅頭作り)	9日(土) 14:00	西原東児童館	西原東児童館	944-0976
新春トリムマラソン	10日(日) 9:00	陸上競技場	町民体育館	945-8095
平成11年成人式	15日(金)	町民体育館日	生涯学習課	945-3657

年末・年始は夜間外出の機会が増えます。青少年の深夜外出(はいかい)には注意しましょう。西原町青少協



生涯学習だより

第32号 平成10年12月1日

 西原町教育委員会
 生涯学習課
 TEL.098-945-3655

学級・講座案内

学級・講座名	内 容	対 象	期 間	時 間	定 員	申 込 期 間	備 考	連 絡 先
パソコン講座 Part 2								
(昼の部)	エクセルを初歩から学ぶ	一 般	12/14(月) ～ 12/25(金)	15:00～ 17:00	昼夜共に 20名	12/3(木)～ 12/10(木)	20・23日 を除く10 日間 教材費有	中央公民館 945-3657
(夜の部)				19:00～ 21:00				
琉舞鑑賞会 (西原南小)	文化協会員の卓越した琉球舞踊と演奏に解説を	児 童 生 徒	12月9日 (水曜日)	14:20～ 15:20	特になし	直接ご来場下さい	解説 文化協会長 屋良朝光	生涯学習課 945-3655
琉舞鑑賞会 (西原中)	交えながら鑑賞する	一 般	12月11日 (金曜日)	14:10～ 15:10		両学校とも体育館にて		
新春トリム マラソン大会	5Km・3Kmのファミリーコース	幼児から 一 般	1月10日 (日曜日)	9:00～	特になし	12/21～当日 早めに申し込み下さい	陸上競技場 発着	町民体育館 945-8095

※プログラムの詳細については、各連絡先にお問い合わせ下さい。中央公民館945-3657 町民体育館945-8095

こんな図書館つくって… 活発に意見交換

図書館づくり懇話会(報告)

町では、町民の望む図書館づくりを進めるために「図書館づくり懇話会」を10月26日に役場会議室において開催しました。県外先進地域のビデオ上映後の意見交換では、「希望する図書は即対応できるように」「ビデオライブラリーも設けて欲しい」「楽しさと安らぎのある図書館を」「障害者も気軽に利用できるように」他にも多くの要望が出され、夜間の開催にもかかわらず多くの町民が参加し、積極的な意見交換が行われました。



町民からの貴重な提言をできるだけ多く採り入れながら計画を進めていく予定です。懇話会で言い忘れた、参加できず要望のある皆さんは、ご気軽に連絡下さい。

連絡先 企画財政課プロジェクトチーム
TEL 945-4533 (内213)

町 長 賞 池間夏澄 西原東小 題目「税金」
 教育委員長賞 泉川麻由美 坂田小 題目「納税」
 北那覇税務署長賞 伊芸舞子 西原小 題目「青色申告」
 県税事務所長賞 小波津比奈子 西原南小 題目「青色申告」
 教育長賞 具志堅政也 西原小 題目「青色申告」

西原町租税教育推進協議会(幹事長 島田賢松)では、「税金」について理解と認識を深めるため「税」に関する用語の書道大会を小学生を対象に毎年実施しております。
 今回は琉球大学附属小学校を含む五小学校から五一八作品の応募があり、その中から五名の入賞者が決定しました。
 表彰式は先月一三日(金)町役場において町長、教育委員長、北那覇税務署長、県税事務所長、教育長臨席の下に行われ、それぞれ表彰を受けました。

池間夏澄さんら五名が入賞

税に関する書道



介護保険制度について-③-

対象者は40歳以上の方です！

この制度に加入する被保険者は、40歳以上の方全員です。

第1号被保険者 … 65歳以上の人 第2号被保険者 … 40歳以上65歳未満の医療保険に加入している人

申請からサービスまで！

介護保険による「介護サービス」を希望する人は、市町村の窓口（西原町介護保険担当課）に介護サービスの「申請」をします。市町村は担当者による「調査」のうえ、「介護認定審査会」の「審査と判定」に基づいて「認定」をします。「認定」を受けることにより、保健・医療・福祉などの総合的な「介護サービス」を受けることができます。

申 請 町の介護保険担当課へ、被保険者証を添えて申請します。
居宅介護支援事業者（指定を受けた民間業者など）も代行します。

訪 問 調 査 町は調査員を派遣し、介護サービスを希望する人の環境や心身の状況について調査をします。

かかりつけ医師の意見書 町は医師へ連絡し、意見書をもらいます。

第 1 次 判 定 訪問調査票により、コンピューターで判定します。

第 2 次 判 定 「介護認定審査会」での審査・判定
町長から任命された医療や福祉の学識経験者によって構成される「介護認定審査会」で、第1次判定結果と調査票の特記事項、及び医師の意見書により6段階に判定します。

認 定 「介護認定審査会」の判定に基づき町長が「認定」し、設定された「区分」により、サービスの種類と費用の限度額がきめられます。

ケアプランの作成 サービスの種類をどう組み合わせるかを、居宅介護支援事業者に相談し作成してもらうこともできます。
ケアプランとは、介護の目標にしたがって、必要なサービスを組み合わせ実際のサービス提供に結びつける「介護支援計画」です。

介 護 サ ー ビ ス ケアプランに基づき、都道府県知事に指定された業者（居宅 介護サービス事業者）から提供されるサービス（介護給付等）を受けることとなります。
費用の9割は「介護保険」から、残りの1割は自己負担となります。

※ 来月号は「どんなサービスが受けられるの？」を予定しています。

保健事業日程表	12月		事業名	対象者	場所	受付時間
		1(火)	ツベルクリン反応	3ヶ月～47ヶ月児	中央公民館	午前9:30～10:30
		2(水)	スリム教室	住民検診受診者	中央公民館	午後1:30～4:00
		3(木)	B C G	ツ反陰性者	中央公民館	午前9:30～10:30
		9(水)	スリム教室	住民健診受診者	中央公民館	午後1:30～4:00
		10(木)	3才児健診	H7.8.13～H7.9.10生れ	中央公民館	午後1:30～2:15
		16(水)	スリム教室	住民検診受診者	該当者に通知します	午後1:30～4:00
		17(木)	1才児健診	H9.5.20～H9.6.17生れ	中央公民館	午後1:30～2:15

お問い合わせ 町役場保健衛生課 ☎098-945-5013